



2011～2012年度

# 中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度  
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために

国際ロータリー会長  
カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 二反田新一 幹事 若松 定生 会報担当 熊谷 直輔 クラブ広報委員長 川崎 潤

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

## 第1059回例会 平成24年2月16日(木)

●本日の例会プログラム 会員卓話 「文房四宝について」

梶原清二会員

◎次回例会プログラム 会員卓話 「社会的養護について」

出納酷雄会員



### 前回(1058回例会)の記録

平成24年2月9日(木)

#### ■ゲスト

なし

#### ■出席報告

会 員 数 25名  
免 除 者 数 1名  
対 象 者 数 24名  
本日出席者 17名  
欠 席 者 数 7名  
出 席 率 70.83%

#### ■ビジター

山本洋一郎(中津RC)

#### ■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 5名

メイクアップ 1名

欠 席 者 4名

修正出席率 79.17%→ **83.33%**

#### ●メイクアップ

熊谷(大分中央)

#### ●欠席者

松本・出納・宇都宮・矢頭

### ◎ロータリーソング 我等の生業

#### ◎会長の時間 会長 二反田新一

先週は、東京での食品展示会出展のため例会をお休みしました。渡邊副会長さんには会長の時間、定例理事会などお世話になりました。

先週の展示会は3日間で約8万人が来場する国内では最大のものです。私の会社ではここ数年連続でこの展示会にブースを出展しています。全国のスーパー、百貨店のバイヤーやレストラン経営者、大手卸問屋営業マンなどが商材をもとめて集まることから、弊社にとっては年に一回の全国営業ともいえます。おかげさまで、今回も100社近いお客様から名刺を頂きまして、現在はサンプル発送、見積もり作成と大変忙しく動き回っています。毎度のことなのですが、展示会出展準備より終了後の事後対応の方が何倍もの労



力を必要とします。

今までは私一人で展示会を切り盛りしていましたが、今年は昨年大学を卒業し、同業者での修業を終えて、年明け1月に帰ってきた長男と二人で営業をして参りました。

我が子が家業を継ぎ一緒に仕事をする、そんな歳にもう自分になってる事に、時の流れの速さに驚くとともに、一緒に働くことが嬉しくもあり恥ずかしくもあり、父親・社長としてのプレッシャーも感じながらも横で働く我が子を頼もしく感じるという、何とも複雑な気持ちを今現在経験しています。

思えば、私は25歳の時に醤油屋の家業を継ぐために中津に帰ってきました。先代社長である私の父親は、まさに「働き蜂」「馬車馬」を絵にかいたような人間でした。その父は私が帰ってきた10日目に、くも膜下出血で倒れました。ですから学生の時の手伝いを除いて、私は父親と共に本格



2011～2012年度

# 中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度  
国際ロータリー・テーマ  
こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために

的に仕事をしたという経験がまったくありません。会社の経営についても何も教えてもらうことができませんでした。

おかしいもので、このような経験は自分の人生でトラウマのように忘れられない事柄になってしまい、父が倒れた52歳を迎えることを怖くさえ感じていました。幸いにも昨年、52歳を無事に終了することができた今、私の父がもっとも楽しみにしていて出来なかった、「親子共に働くということ」、「事業の継承」を自分の親の分までしっかりとやらなければと思っています。

## ◎幹事報告 幹事 若松定生

●例会変更 日出RC、別府東RC

●週報受理 豊後高田RC、杵築RC、宇佐RC

●週報お礼 森田パストガバナー

## ●幹事報告

・菊池RCより創立40周年式典のご案内

・ロータリアン誌（英文）届く

・中津RCより3月プログラム届く

## ●理事会報告

・3月プログラムの承認

・3月22日(木)は、（前半15分間）奉仕プロジェクト委員会 国際奉仕バングラデシュ寄付報告  
バングラデシュ図書館建設実行委員会 委員長 中家章智氏

（後半）地区大会報告 二反田会長

・次年度幹事 辛嶋崇会員に決定



## ◎ニコニコボックス

〔長野修会員〕結婚20周年記念日のお礼。

〔二反田会長〕息子さんと東京に出張した感想のお礼。

〔辛嶋会員〕次期幹事に就任についてよろしくということ。

〔清源会員〕今日の会員卓話のお礼。

〔川崎会員〕社員旅行（グアム旅行）の無事終了のお礼。

〔梶屋会員〕辛嶋次期幹事決定ご苦勞様。

## ◎会員卓話

「法律問題いろいろ」 清源了胤会員

こんにちは。会員卓話を気楽にお引き受けしすぎてしまったかな？という一抹の後悔と拙いお話にお付き合いいただくことの罪悪感とともにこの時間を迎えた清源です。私は現在弁護士として活動をしていますので、弁護士業務の中で会員の皆さんの記憶に少しでも残っていざという時にお守り

になるようなお話ができればいいなと考えています。

弁護士の活動分野は、非常に大雑把なくりをすれば、警察などの捜査機関が証拠を集め、検察官という国家権力に訴えられる刑事事件と一般の人々が自分の権利を守りあるいは被害を回復するために訴えを起こすような対等な立場での争いである民事事件とに分けることができますでしょう。

刑事事件について、大半の方には関係のない話であってまた関係ないに越したことはないのですが、私の今日のお話の内容すべてを忘れたとしても、ぜひ覚えて帰っていただきたいことが2つあります。1つは犯罪を犯した直後やその場で捕まったような場合を除いて、裁判所が出した逮捕状という紙を示されない限り自分の意思に反して警察に連れて行かれることはないということです。もちろん厳密に言うと例外はあるのですが、この場ではとりあえずこのように考えてください。2つ目は、警察の取り調べで自分が言いたくないことは話さなくていいし、話さないことで不利益に扱われることもないということです。話さなくてもいいわけですから、話した内容とは違う内容を警察が調査という形で文章にしたとしてもこれに署名する義務はもちろんありません。冷静に考えると当たり前の話なのですが、いきなり何の心構えもないときに、特に覚えがない理由で警察に身柄を拘束された場合などにはパニックになってしまいます。

話をまとめると、たとえ警察に連れて行かれても言いたくないことは言わず、とりあえず弁護士が来るまでは何もサインしないでだけ覚えて帰っていただきたいと思います。

1日平均2000件弱発生している交通事故はいちばん身近な民事事件といえるでしょうか。交通事故で一番大事なことは、まずは冷静に対処することです。相手が威圧的な態度の人の場合などには焦って示談をしようとして無制限に損害賠償をするというようなことを口走ってしまう方がまだいらっしゃると思います。しかし、交通事故に限らず誰かに迷惑をかけてしまった場合に負う責任とは迷惑をかけたことによる損害を賠償する責任だけです。それも通常生じることが考えられる損害の範囲内で、これを専門用語で相当因果関係といいますが、賠償すれば足ります。もちろん例外がないわけではありませんが、例外の場面については弁護士に相談していただければいいと思います。

本当は相談の実例を題材にしてお話しようと思っていたことがたくさんあるのですが、それはまた他日の機会に。ご清聴ありがとうございました。